

8月の書籍ベスト5

山陽堂だより 110

2018年9月長月

1. 「不つらのおんなの子」のちから 中村経子著 集英社ソエイト
2. 戦中・戦後の暮らしの記録 暮らしの手帖社
3. 絶対にはじめたところから 健康の話 若林理砂著 ミニマ社
4. これからの私をつくる 29の美しいこと 光野桃著
5. バウムクーヘン 谷川俊太郎著 ナナロウ社

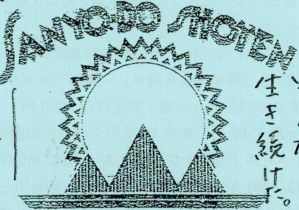
8月の雑誌ベスト5

1. SPUR 10月号 SPURベストバック大賞 ぴか42のこの描きこみ 「死にネコ」PVCT-10
2. ELLE JAPON 9月号 20年後も着たい服
3. VOGUE JAPAN 9月号 CULTURE COOL
4. 家庭画報 9月号 「音楽」を愛す
5. Oggi 9月号 「4-70」に

君に知ってもらいたい
 歴史をどう見るかは、戦争の
 歴史をどう見るかは、戦争の
 歴史をどう見るかは、戦争の
 歴史をどう見るかは、戦争の

9月の休業日

- ・9/8(土) 休み
- ・この日は本雑誌の
入荷はありません。
- ・日・祝日



山陽堂書店

03-3401-1309

偶然のうちに灯された一閃の光だ。我々は戦争中の暮らした記録
 偶然のうちに灯された一閃の光だ。我々は戦争中の暮らした記録
 偶然のうちに灯された一閃の光だ。我々は戦争中の暮らした記録

君という美しい命は、偶然灯された一閃の光だ。君という美しい命は、未曾有の戦火と
 君という美しい命は、偶然灯された一閃の光だ。君という美しい命は、未曾有の戦火と
 君という美しい命は、偶然灯された一閃の光だ。君という美しい命は、未曾有の戦火と

今月のこぼし

創刊70周年記念出版『戦中・戦後の暮らしの記録』
 君という美しい命は、偶然灯された一閃の光だ。君という美しい命は、未曾有の戦火と

『暮らしの手帖 創刊70周年記念出版『戦中・戦後の暮らしの記録』パネル展

8月17日(金) - 9月6日(木) 月 - 金 11時 - 19時 (9/5 イベントのため17時まで) 土 11時 - 17時 日 祝休
 50年前に暮らしの手帖社から出版された『戦争中の暮らしの記録』は、戦争体験のある編集者によるものでした。
 この度、戦争体験のない編集者による『戦中・戦後の暮らしの記録-君とこれから生まれてくる君へ』が出版されま
 した。表紙を飾る写真は、山陽堂書店が2011年6月『ギャラリーのある本屋』に改装した時に「川島小鳥 写真集
 『未来ちゃん』出版展」でオープニングを飾ってくださった川島小鳥さんによるものです。

【イベント詳細】

- ◇『戦中・戦後の暮らしの記録』発売記念トークイベント - 投稿 2390 編と向き合った日々・編集者 村上 薫 -
 ・日時 9月5日(水) 午後7時~8時30分 (開場午後6時半) ・場所 ギャラリー山陽堂2階
 ・参加費 ■『戦中・戦後の暮らしの記録』の本代込み 一般・学生共通 3000円
 ・トークイベントのみ 一般 1500円 学生 1000円 (学生証の提示をお願いいたします)
 ・定員 20名 ・お申込方法 店頭・電子メール・電話・ファックス mail: info@sanyodo-shoten.co.jp
 Phone: 03-3401-1309 facsimile: 03-3401-1358 *定員になり次第、締め切らせていただきます。
 <プロフィール> 村上 薫(むらかみ かおる) 熊本県出身。『戦中・戦後の暮らしの記録 君と、これから生まれてく
 る君へ』担当者。『暮らしの手帖』編集部で主に書籍を担当し、近刊では『子どもに食べさせたいすかかごはん』
 (おかあさんの輪 著)、『美しいものを』(暮らしの手帖編集部編)などを手がける。

『Time is memory 大謹慎太郎 / atelier coin 個展

期間: 2018.9.11(火) - 9.15(土) 平日 12:00-19:00 土曜 12:00-17:00
 東京 吉祥寺
 中道通りを進んだ先にある素敵な時計屋さん atelier coin
 9月11日(火) から15日(土) の5日間 山陽堂書店2階ギャラリーで展示・販売を致します。
 期間中は店主 大謹慎太郎さんも在廊しております。
 9月14日(金) にはLIVE版・山陽堂だより内でのトークイベント、
 最終日9月15日(土) 17時からはカラージュ時計のワークショップ(要予約)を予定しております。
 (※詳細は後日山陽堂書店HPでご案内致します。)
 みなさまのお越しをお待ちしております。

Time is memory
 青山表参道の土地にて120年。
 そんな歴史のある本屋さんにて吉祥寺の時計店 大謹慎太郎 / atelier coin による個展を催します。

木箱の中に物語を閉じ込めた箱時計。
 機械仕掛けの鐘がなるオブジェ。
 カチコチと静かに音を奏でながら動く振り子時計。
 時の記憶から生まれた物語を是非ご覧ください。(DMより)

一年後、十年後か、その先の
 またいつか、これを見返した時の
 目もか今より素敵な女性で
 あるとうれしい。
 高橋の時に、こへ来た私
 として今ここにいる私
 日々変化する時代の中で
 変わらぬ何かを手に入れたい。
 初めの10年等、ここに私
 願いを込めます。自分の心を
 三番大にしたい。
 とつた私手はインテ
 ンシブになっていく。また
 慣れなないだ。また、週末
 のことも考える。22日の深夜
 まで
 流石とすまう。
 9月 喫茶堂
 ・9/5(水) 11-17時
 ・9/11(水) 13-19時
 ・9/15(土) 13-17時
 書店の3階で喫茶
 に行っています。
 ネットで予約可能

「10年等か、その先の
 またいつか、これを見返した時の
 目もか今より素敵な女性で
 あるとうれしい。」
 (笑顔)